

特集 不明熱の先にあったもの

～ 内頸動脈解離はGCAを否定しない～

症例紹介



- 84歳男性、2週間続く発熱と後頭部違和感。
- 救急外来を複数回受診するも原因は明らかにならず、総合内科紹介となった。

検査結果

- 血沈94 mm/h、CRP 4.11 mg/dL
- 慢性炎症所見を認める
- 頭部MRIでは左内頸動脈解離を認めた

「解離で説明できるのか？」
炎症所見の強さと病歴の不一致



血管炎を鑑別に挙げ 精査入院とした



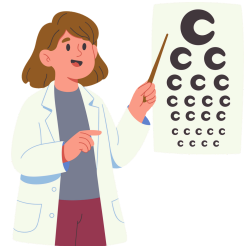
入院後、
急速な視力障害の出現



(GCA)
巨細胞性動脈炎を疑い
生検を待たず
ステロイドパルス療法開始



(トシリズマブ)
その後 IL-6阻害薬を追加



右視力は温存された

本症例からの学び

- GCAは典型的症状を欠くことがある (occult GCA)
- 解離の存在は、血管炎を否定する根拠にならない
- 視力障害が疑われる場合は、迅速な診断的治療が重要

こんな症例は、当科へ紹介をご検討ください

- 2週間以上続く不明熱
- 高度赤沈上昇
- MRIで血管異常を認めるが説明困難
- 視力低下・視野障害を伴う症例
- 側頭動脈エコー陰性でも疑わしい例



総合内科部長
田中 康史

血管炎は典型像を示さないことがあります。
迷ったときに鑑別に挙げるかどうかで、予後は大きく変わります。
診断に迷われた際は、ぜひ当科へご相談ください。

田中オスマユ
今月の1曲



Vegyn - A Dream Goes On Forever

静かに続いていく音の流れが印象的で、この“A Dream Goes On Forever”という言葉が好きです。
日々の診療もまた、途切れることなく続いていく喜びを感じています。
右のQRコードからアーティスト公式Youtube (外部サイト) をご覧いただけます。



紹介予約・お問い合わせ



宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション
淀川キリスト教病院
Yodogawa Christian Hospital
地域医療連携センター



0120-803-220



0120-846-489

大阪市東淀川区柴島1丁目7番50号

申込書式等を
ダウンロード
いただけます



<https://www.ych.or.jp/>

トップページ > 医療関係の方へ > 診察・検査の予約